

広見通信

金沢市立野町小学校
学習指導委員会
平成20年9月16日発行
NO. 15

1 事前研で話し合われたこと

2年「だいじなところに気をつけて読もう

ー サンゴの海の生きものたちー

(1) 学習問題について

「どんな生きものたちが、どんなかかわり合いをしているのでしょうか。」という筆者の問いを受けて、本時の学習問題を設定した。

当初、子どもには難しいのではと思ったが、一人学習の様子を見てこの課題に対して読み取れることがわかったので、このままいくことにした。

(2) かかわり合いを押さえるための手立ては適切か

第一・二発言者が文章をそのままあげてきた場合

「だから、あなたはどんなかかわり合いというの」

「短く言うと」

} 切り替えたい

(3) かかわり合いについて、子どもからどう出るか

こうしてたがいに守り合っているのです。

↓

接続語に目を向けた根拠であると言いのだが、2年生の読みとしては難しいかと思われる

「どこでそんなかかわり合いがあったとわかる」と問う

(4) 「たがいにかかわり合う」を黒板にどう位置づけるか。

4者の「かかわり合い」があるので、子どもの言うことをどうまとめていくか。

↓

主語・述語をきちっと読むことで「かかわり合い」が見えるような板書にする

(5) 「だいじなところに気をつけて読もう（習得→活用）」とはどういうことか

・単元における学習の仕方を身に付ける単元の流しになっているか